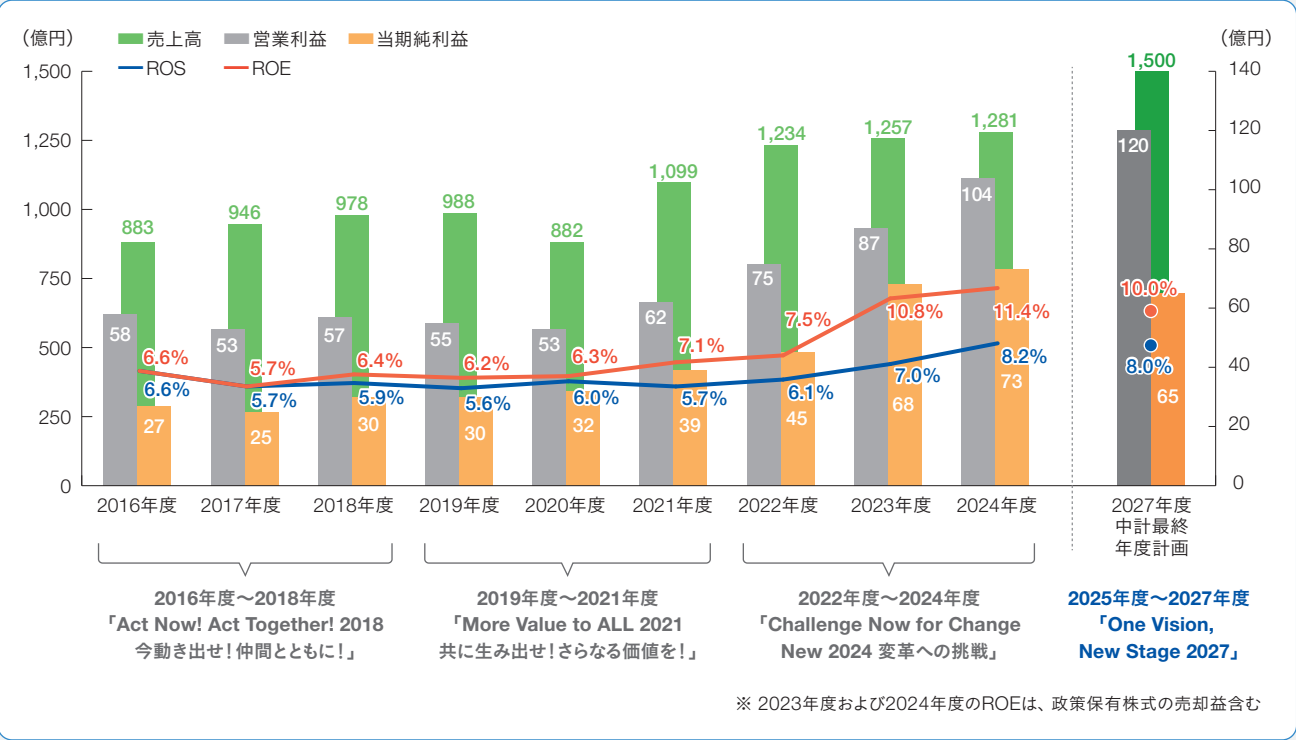




価値創造の全体像

新3カ年中期経営計画
「One Vision, New Stage 2027」

売上高、営業利益、当期純利益、ROS、ROE（連結）



リケンテクノスグループでは、2025年4月より新3カ年中期経営計画をスタートさせました。

新3カ年中期経営計画では、前3カ年中期経営計画の大枠を継承しつつも、財務戦略をはじめとする新たな戦略を設定しました。利益に関する経営指標だけでなくROE、株主資本コストといった市場が求める指標にも目を向け、これらの戦略により、グループ全体の更なる発展と企業価値の向上に取り組んでいきます。

前3カ年中期経営計画

グローバル企業としての基盤強化・横串運営を重点的に進展させ、各事業における課題克服・目標達成を目指していくために、従来事業の強みをさらに伸張させるための2つの戦略（戦略1 グローバル経営の深化とシナジー、戦略2 顧客の期待の先を行く）、将来に向けた成長・発展のための2つの戦略（戦略3 新規事業/新製品への挑戦、戦略4 環境/社会課題解決への貢献）、計4つの基本戦略を掲げました。

前3カ年中期経営計画の総括は、当社ホームページに掲載しています。
https://www.rikenteknos.co.jp/ir/library/business_plan/

経営方針

【One Vision, New Stage 2027】

全社一丸となって共有するグローバルな長期ビジョンと、長期ビジョンに新たに追加した10年後のありたい姿に向けて、ステージを変えて更なる高みを目指していくことを示しています。



経営指標（連結）

	2027年度 中計最終年度 計画値
売上高	1,500億円
営業利益	120億円
経常利益	120億円
当期純利益	65億円
ROS	8.0%
ROE	10.0%
ROIC	11.0%
EBITDA	170億円

新3カ年中期経営計画 概要

新3カ年中期経営計画では、「稼ぐ力」の伸長と「サステナビリティ」を2本の柱として注力し、資本効率の向上のための財務戦略、ステークホルダーコミュニケーションに取り組んでいきます。



価値創造の全体像

本業を通じた貢献

地球環境の保全

社会との共生

事業基盤の強化

ステークホルダー

データセクション

「One Vision, New Stage 2027」の戦略・施策

成長/稼ぐ力：3つの戦略

戦略1 Global One Company

前3ヵ年中期経営計画で推し進めてきた「グローバル経営の深化とシナジー」から更に一段ステージを上げ、Global One Companyとしてグローバルな一体運営を目指していきます。

- グローバルポートフォリオの最適化
- グローバル生産体制の再構築
- グローバル人材育成／確保
- グローバルなシステム／ネットワークの統一化

戦略2 顧客の期待の先を行く

前3ヵ年中期経営計画から戦略として継続しています。顧客の期待の先を行き、自ら仕掛けていく組織・人材への転換を図っていきます。

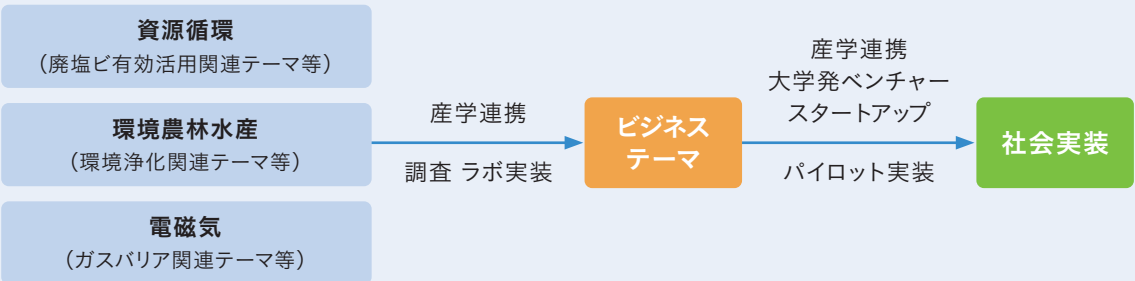
- ものづくり統括本部の設置（技術・製造・品質管理・購買の一体運営）
- 製品開発スピードの向上
- 情報活用
- 人材育成／最適人員配置

戦略3 新規事業/新製品への挑戦

産学共同の取り組みを更に進め、これまでの取り組みの中から新3ヵ年中期経営計画期間中に新事業の立ち上げを目指します。

- 新製品：新規製品の売上高比率の向上
- 新規事業：既探索テーマの中から事業化検討テーマの選定
- 知財戦略：IPランドスケープの実践深化

新規事業のテーマ



永続/サステナビリティ

【サステナビリティ方針の考え方】

「環境/社会課題解決への貢献」は「稼ぐ力」の各戦略と並ぶ大きな柱として捉え、脱炭素をはじめとする環境関連対応やガバナンス/リスクマネジメントの高度化に取り組んでいきます。これらの取り組みは中長期的な企業の存続に関わる永続性に関する課題であり、株主資本コストの低減につながるものと認識し、着実に取り組んでいきます。

サステナビリティ（→P51～52）

- 本業を通じた環境貢献
- 非財務分野の取り組み強化
- 気候変動への対応

ガバナンス（→P65～78）

- グループ経営管理の高度化
- サステナビリティガバナンスの強化

リスクマネジメント（→P79～81）

- 事業継続マネジメントの高度化
- サプライチェーンマネジメントの強化

ステークホルダーコミュニケーション

【ステークホルダーコミュニケーションの考え方】

新3ヵ年中期経営計画における以上の取り組みについて、ステークホルダーの方々にご理解をいただけるよう、IR/SRをはじめとして対外的な発信を強化していきます。当社に投資いただける株主の方々のすそ野を広げていく取り組みも行っていきます。（→P83～84）

財務戦略

【財務戦略の考え方】

「価値創造するバランスシート」に向けた改革と資産効率の向上に取り組み、成長/戦略投資および株主還元等に取り組んでいきます。また、これらの取り組みによる経営資源の最適配分を通じて企業価値の向上を図っていきます。

財務戦略（→P31～32）、財務担当役員メッセージ（→P33～36）